

報道各位

シリーズCラウンド総額17億円の資金調達、およびモビリティデータを活用した研究開発を行う「SmartDrive Lab」開設のお知らせ

モビリティデータを活用したサービスを提供する株式会社スマートドライブ（本社所在地：東京都港区、代表取締役：北川 烈、以下「スマートドライブ」）は、株式会社モノフル（日本 GLP 株式会社のグループ企業、本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：藤岡 洋介、以下「モノフル」）、ゴールドマン・サックス、及び既存株主を引受先（※）とする第三者割当増資により、総額17億円の資金調達を実施いたしました。

（※引受先は企業本体または各社が運用するファンドでの引受となります。）

■本資金調達引受先

株式会社産業革新機構

ゴールドマン・サックス

モノフル（日本 GLP 株式会社のグループ企業）

2020（鴻海ベンチャー投資のパートナーファンド）

■資金使途および今後の事業展開

1) 物流業界への展開を強化

今回の増資の引受先であるモノフルと協力し、テクノロジーを活用して物流業務の効率化の図るため、「乗務記録機能」に続く新規機能の開発やサービスの提供を積極的に行っていくことで、同業界における企業やドライバーの広範な課題解決に取り組んでいきます。

2) コンシューマー向けサービスの開発、プロモーション

① 「SmartDrive Cars」

2018年4月に開始したWeb申し込みが可能な、月額のコネクテッドカーサービスです。安全運転でお得なポイントがもらえるなど、既存の車をコネクテッドにすることでユーザー価値を提供する新しいモビリティサービスとして提供中です。調達資金の一部を本サービスの継続的な開発およびプロモーションに使用します。

② 「SmartDrive Families」

2018年8月に先行予約開始、10月に正式ローンチを予定している家族の運転見守りサービスです。高齢者の運転事故が頻繁にメディアに取り上げられる昨今の社会

背景もふまえ、弊社では高齢者の車をコネクテッドにすることで家族で見守ることが出来るサービスを開発・提供していきます。調達資金の一部を本サービスの継続的な開発およびプロモーションに使用します。

3) 研究開発部門「SmartDrive Lab」を開設

弊社が収集するモビリティデータを様々な分野・サービスに活用していくための研究開発を行う SmartDrive Lab (スマートドライブ・ラボ) という部門を立ち上げました。なお、SmartDrive Lab の直近の実績として、経済産業省による「産業データ共有促進事業費補助金」に弊社が採択され、ダイナミックマップ基盤株式会社とともに高精度3次元地図データの共有を行う事業効率的な地図メンテナンスや自動走行・安全運転支援システムでの利活用にご貢献していくことになりました。今後は、人工知能やブロックチェーン技術を活用した研究開発などにも取り組んでいきます

4) 中国深圳に拠点開設

深圳は近年「アジアのシリコンバレー」とも呼ばれ、世界規模でのテクノロジー最先端都市として急速な発展を遂げています。テンセント、ZTE、ファーウェイ、DJI、BYDなどの企業も本社を構え、国内外から優秀なエンジニアを集めて一大テクノロジー都市としてのプレゼンスを高めています。

スマートドライブでは、現地のスタートアップや研究機関、および現地日系企業などとの共同研究や開発、サービスの共同提供や協業なども視野に入れ、深圳拠点をアジア展開のひとつの足がかりとして活用していきます。

■スマートドライブ概要

社名： 株式会社スマートドライブ

設立： 2013年10月

代表取締役： 北川 烈

本社： 東京都港区 6-19-13 WeWork 新橋 3階

URL： <https://smartdrive.co.jp/>

事業内容： ハードウェアやアプリケーション、テレマティクスサービス等の開発、提供およびモビリティデータの収集・解析

本件に関するお問い合わせ先
株式会社スマートドライブ 担当：永井
TEL: 03-6712-3975
Email: pr@smartdrive.co.jp